



クリエイティブで 卷頭特集 チーム Twill(ツイル)って なんだ?

常をリアルに体験できるハロウインや、本
迷解きアドベンチャーなど、驚きのイベント
々に主催している〈アトリエツイル〉。実は
の女性が営むネイルサロンです。彼女と
を支える心強い仲間たちこそが〈チーム
ル〉。その活動目的とは……。

私たちの活動の 一部を紹介!



“子どもを喜ばせたい”へ

ネイリストであり、撮影やイベン
ト現場でのメイクなども手がける堀
綾香さんが、三条市に自身のサロン
<アトリエツイル>をオープンしたの
は2018年7月。それまで働き暮
らしていた千葉県から、お子さんと
リターンして来ました。地元に戻っ
て一番に感じたのは、関東と新潟の大
きな違いでした。「地域の人人が何に
興味があるてどうすることを求めて
いるのか、自分ができることは何
か。そこから知つて来きたかった」と

A group of people, including children, are gathered around a table in a home studio setting, participating in a DIY skincare workshop. One person is pouring liquid from a small container into a larger jar. The table is covered with various skincare ingredients and tools. In the background, shelves are filled with skincare products and equipment.

お店にお客さんが来てくれるよいに
じごのよりや、こんなお店がある
ことを知つてわざわざ、来た人が喜ん
で帰つてくれるのがうれしい」と
堀さん。定期的に開催してじごの
にじろじろな閑わりも生まれ、堀さ
んのアイデア実現を支えてくれる仲
間たちが自然と集つようになります
た。それが「チームツイル」。じごの
市内でセリピストをしてじごの田中さ
んや美容師・ヘアメイクの海藤さとしり
ん、4人ほどが核となり、イベント時の
ボランティアも含む有機的な集まり
を仮にそり呼んでじごるのです。この
チームの力で、2019年にせくピア
ザ「ツッレ グラツィエ」での『ユニー
ティーフェス』を開催。約300人の
来場者で会場はにぎわいました。

当初、女性を喜ばせることが目標
だった堀さん。でも「利用者の多くが
ママで、子どもの機嫌がよくなじと
女性は自己肯定できなつ。つまりは
子どもを喜ばせることが大事」との
思いにいたり、子ども向けイベン
トも開くようになったのです。サロモン内
のクリスマス会や夏休みの小学生
「女子会」など、平日仕事があつて子
どもを見られないお母さんの手助け
になればと、手探りでアイデアを出



トを振り返ります。
2021年GWに「トロムの森」で
行った「なぞとき k-i-d s F E S」で
も、各ジャンルのプロが本物のクリエイティビティ精神で異世界へと子どもたちを誘い、大成功。ところがその余韻を味わう間もなく、堀さんは中止決定した『三条祭り』の代わりとばかり、「三置まつり」を発案しました。「（支）コトハラウチ」といって。三

有料」したのは「お金を払つてでも見るべき価値のあるエンタメや文化があることを、子どもにも親にも伝えたかったから」と云ふ堀さん。実際「三条で」のうわものが見られてよかつた」と云ふ声が多く、励まされたといいます。メンバーとして準備・運営に携わった田中さんと海藤さんも「絶対みんなが喜んでくれるはず」と思つと、ほぼ手作りの小物作製中

条は三置と（笑）。ただ人にいいた
かつたのかも」と堀さん。連絡を受
けた田中さんは「うーん。了解！」
と返信。海藤さんもそのアイデアに
感心しながら賛成したとか。チーム
の熱意と団結力を發揮して正味2
日の準備で、こちらも無事開催。この
チームの行動力は、どうかうるる
でしょ。

堀さんのアイデアがとにかく面白く、「話を聞く」と一緒にやりたー、と思いつつも「この辺の田中さん。海藤さんは「気がついたときに伝ひついたところ」感じですが、最近子どもが生まれ、いろんな体験をさせてあげるのは大事だなと改めて実感してます」。

チームメンバーのサポートを受けた際には「中間会議」というラン

条＝三置と（笑）。ただ人に「いた
かったのかも」と堀さん。連絡を受
けた田中さんは「いいねー。了解！」
と返信。海藤さんもそのアイデアに
感心しながら賛成したとか。チーム
の熱意と団結力を発揮して正味 2
日の準備でこちらも無事開催。この
チームの行動力は、どうからくるの
でしょうか。

じるからじゃ。
最近では外部からイベントプロ
デコース依頼を受けることも多くと
いつ堀さん。春以降も各地で活動を
予定しており、5月には自主イベン
トや企画中とのことです。これからなん
な楽しいアイデアを実現してみせて
くれるのか、楽しみにしたいですね。
過去の開催の様子はインスタグラム
でも公開中です。興味のある方はぜひ
チェックしてみて。

